

FIP IT BOX

アウトソーシングニュース

Contents / July.2001

- IDC 変わりゆくデータセンタの役割
- 性能管理サービス あなたのWebサイトを健康診断
- IDC事例 IDCを使ってOne to Oneマーケティング

発行日 2001年7月19日
 発行元 販売推進統括部 販売推進部
 東京都江東区青海2-45 タイム24ビル
 連絡先 03-5531-5120/info@fip.co.jp
 URL <http://www.fip.co.jp/>

富士通エフ・アイ・ピー株式会社

IDC

変わりゆくデータセンタの役割

～ FIPが提供する"Power IDC"の現状と今後 ～

近年、コスト削減や最新のIT技術導入を目的として、アウトソーシング・サービスを利用する企業が急速に増えてきました。また「IT革命」と称される急速な情報化の波が、社会や経済構造の変革の契機となっており、民間におけるeビジネスの実現や政府の「e-Japan」構想へと発展してきています。

利用形態の変化

当社では、長年にわたる計算センタでのノウハウを生かしたデータセンタを全国各地で展開しており、メインフレーム（ホスト）からインターネット・サーバまでシームレスなアウトソーシング・サービス "Power IDC" を提供しています。

しかしここ数年、利用形態にも変化が現れてきました。従来のアウトソーシングではメインフレームが殆どでしたが、現在はIDC/ASP事業に見られるサーバ主体のインターネット型アウトソーシングにシフトしてきていま

す。つまり、サーバ単独あるいはメインフレームとの併設へと、システム形態が急速に変化しています。

当社ユーザの導入実績で見ると、1998年度は過半数がメインフレーム単独利用でしたが、2000年度にはサーバ単独及びメインフレームとの併設が全体の約7割、今年度はその比率が8割程度と予想されます。

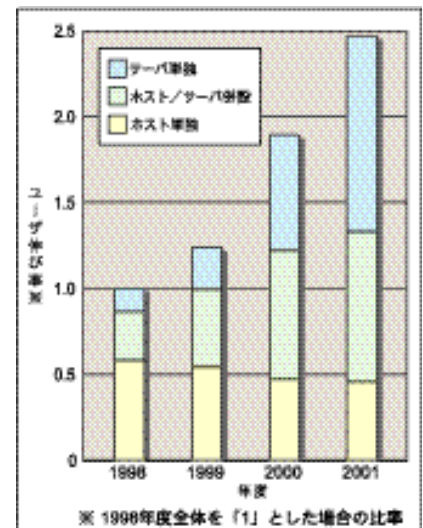
IDCの利用用途と採用理由

IDCの利用用途でも変化が見られます。メインフレームの時代は業務系システムが大部分でしたが、インターネット・サーバへの移行とともに、グループウェアやメールなどの情報系システムからEC系システムまで幅広くご利用いただいています。

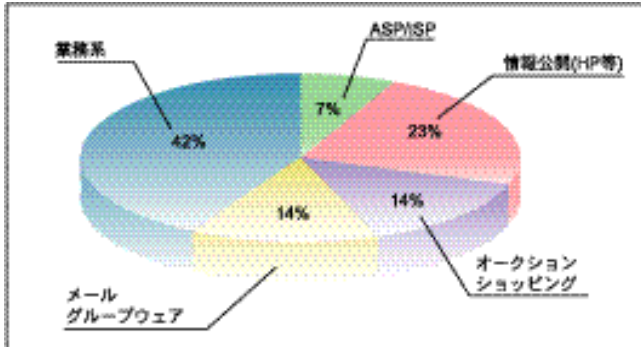
また採用理由も、運用負担軽減やスペース不足の解消だけでなく、最近ではセキュリティ対策が重要視されています。このセキュリティ対策には当社も力を入れており、センタ設備な

どのインフラ面はもちろんのこと、不正アクセスなどの情報セキュリティにおいても、その先進企業とアライアンスを組み、万全な体制でお客様のシステムをサポートしています。

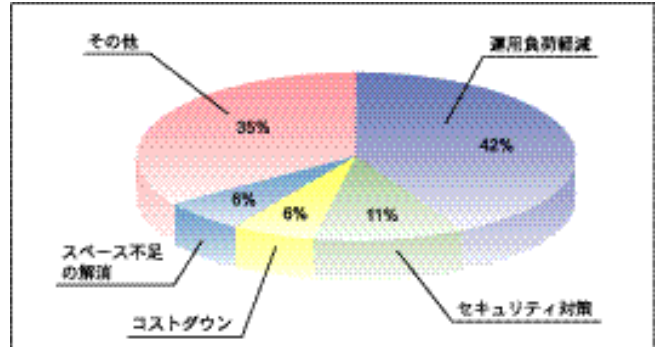
【FIPのアウトソーシングユーザの推移】



【IDC利用用途】



【IDC採用理由】



これからのアウトソーシング

インターネットが普及する以前のアウトソーシング・サービスは、メインフレームを利用した基幹業務の運用サービスが主体であり、ハード・ソフトの提供からシステム運用、さらには業務運用までを含めた包括的なアウトソーシングとなっていました。一方、サーバのアウトソーシングでは基本運用を中心とした、いわゆる「ハウジング」や「ホスティング」としてのサービスがほとんどでした。

しかし、インターネットの普及に伴い、サーバシステムにおいても利用用途が多様化しており、それに伴い運用管理の重要性も顕在化してきています。ただ、通常IDCで提供される運用管理は、サーバやネットワークに限られており、データベースなどのミドルウェアやアプリケーションの維持管理までは含まれていないのが実状です。

そこで、システムの監視/管理やビジネス・オペレーションなど、包括的なシステムの維持管理を提供するMSP(マネジメント・サービス・プロバイダ)としての機能が現在重要視されています。

更に今後は、ネットワークのブロードバンド化に伴い、ネットワーク間を飛び交う情報量が飛躍的に増大するでしょう。つまり、それらの情報(データ)を蓄える倉庫(ストレージ)

が今まで以上に必要になると予想され、それらストレージ・システムを提供するSSP(ストレージ・サービス・プロバイダ)としての機能も要求されてくるのです。

このようにIDC及びアウトソーシング・サービスに求められる機能は

刻々と変化しその守備範囲も広がっています。当社「Power IDC」では、お客様のご利用形態に応じて常に適切なサービスが提供できるよう、センタ環境を整備していく予定です。

【FIP「Power IDC」の特長】

HIGH LEVEL SECURITY	ハイレベルセキュリティセンタ環境とセキュアサービスにより総合セキュリティ対策を実現し、お客様の情報システムを災害や不正アクセスからお守りします。
TOTAL SUPPORT & OPERATION	システムのコンサルティング、構築から運用まで、システムライフサイクルをトータルにサポートします。またインターネット時代に不可欠な24時間365日運用もサポートしており、豊富な実績と長年培った運用ノウハウにより高品質な運用を実現します。
SPEEDY	インターネットビジネスに必要な情報システムの環境をスピーディに構築。お客様のビジネスチャンスを強力に支援します。

【FIP「Power IDC」サービスメニュー】

企画	設計・構築	運用
コンサルティングサービス ・お客様インタビュー ・診断 ・実施計画立案	システム設計・構築サービス ・ハードウェア/ソフトウェア/ネットワークの構成設計/構築 ・運用の設計/運用マニュアル作成 アプリケーションサービス ・アプリケーションの設計/開発 ・アプリケーションのメンテナンス	ホスティングサービス ハードウェア/ソフトウェアのリソース提供/メンテナンス ハウジングサービス システムの基本運用、トータルセキュリティ環境
ソリューションサービス		監視・管理サービス サーバ、ネットワーク、システムのリソース監視
		ヘルプデスクサービス お客様からのQ&A対応窓口サービス
セキュアサービス		ビジネスオペレーションサービス 業務運用サービス、プリンティングサービス
		ネットワーク接続サービス インターネット接続、VPNなどのネットワークサービス
インターネットセキュリティの総合サービス		

性能管理 サービス

あなたのWebサイトを健康診断

～ Webサイトパフォーマンスマネージメントサービス ～

インターネットの普及は、社会の様々な場面でネット利用を推進し、「eビジネス」発展の原動力となっています。また、携帯電話の普及によりインターネットのユーザ層は更に拡がり、人気のあるコンテンツを持つサイトなどは膨大なアクセスを受けるようになってきています。

Webサイトが直面する新たな問題

しかし、急激なアクセス数の増加により、Webサイトの脆弱性が露呈してパフォーマンスが劣化するなど新たな問題も発生しています。例えば、殺到するアクセスをさばき切れなかったW杯チケット販売の中断は記憶に新しいところです。

これらは、サーバの処理能力やネットワークの速度だけに起因するものではありません。アプリケーションやデータベースなどに起因する場合は、サーバの増設やネットワークの大容量化を図っても、全く改善が見られないこともあるのです。

そこで、Webサイトの性能をテストしてそのボトルネックを特定したり、安定的な運用を行うためサーバの状態を監視するサービスが必須となっています。

FIPが提供する性能管理サービス

当社では、本分野で世界的にトップシェアを誇る米国マーキュリー・インタラクティブ社の日本法人（株）マーキュリー・インタラクティブ・ジャパンと提携し、「Webサイトパフォーマンスマネージメントサービス」を提供しています。

これは、Webサイトのパフォーマンス（性能）に関して、テスト・分析・

評価及び監視など総合的に行うサービスです。お客様のWebサイトに実環境と同等の負荷をかけて試験を行い、そのWebサイトの健康度をチェックして改善方法を診断したり、予防のための常時監視も行います。

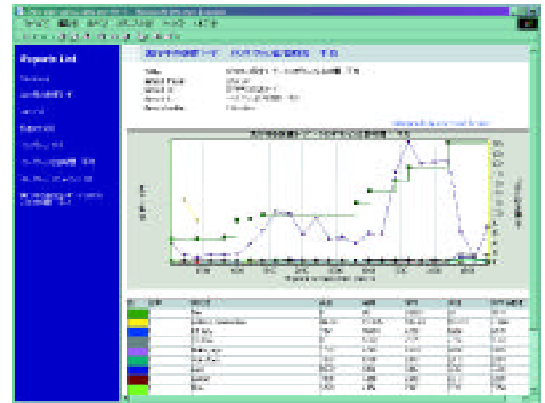
パフォーマンス管理の重要性

Webサイトをより安定的に運営することは、困難かつ非常に重要な課題です。何故なら、ECやeマーケットプレイスなどネット上でビジネスを行っている場合、サービス中断やサービスレベルの悪化が直接売上のロスに結びついてくるから

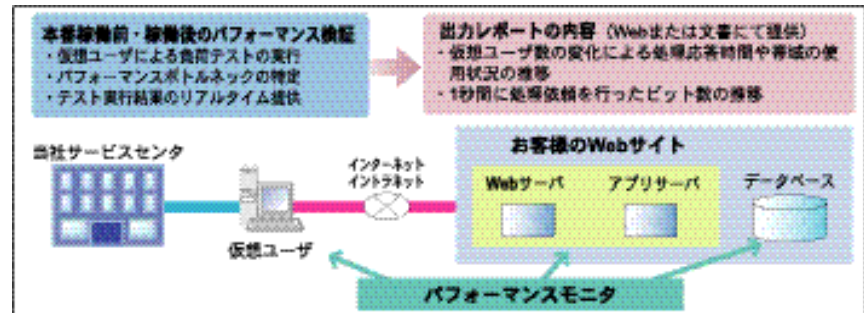
です。

しかし、サーバの性能管理には多大な労力と時間を要します。本サービスをご利用いただくことにより、お客様は安心して本業のビジネスに取り組むことができます。

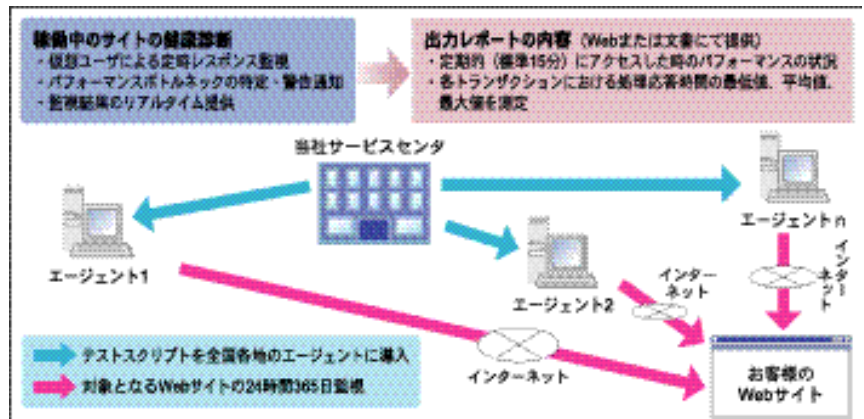
【ActiveTest パフォーマンスレポート出力例】



【Webサイト向け負荷テストサービス「ActiveTest」】



【Webサイトパフォーマンス監視サービス「ActiveWatch」】



IDC
事例

IDCを使ってOne to One マーケティング

～ 最新ITを駆使したデジタル・マーケティング・サービス ～

今回は、インターネット上でマーケティングリサーチを展開しているベンチャー企業、(株)ガリレオゼスト様をご紹介します。(株)ガリレオゼスト様は、Webとリアルチャネルを融合した販促キャンペーンサイトを、ASP型でクライアント企業に提供する最新ビジネスモデルを構築しています。

キャンペーンによる顧客情報収集

IT化が浸透してきた現在、情報収集や企業の意思決定に今まで以上にスピードが要求されます。さらに、顧客との継続的かつ積極的なコミュニケーションの必要性も高まってきています。

同社のデジタルマーケティングサービスでは、インターネットを利用したプロモーションアンケートを行い、大量の顧客情報を収集します。その情報は、年齢や性別、職業などの基本情報にとどまらず、生活情報や新商品への関心等、顧客のライフスタイルまで踏み込んだ内容となっています。

One to One マーケティング

収集された膨大な顧客データは、ある一定の規則で抽出（マイニング）され、プロモーション製品の顧客やターゲット像を把握します。これらを明確にすることにより、顧客個人単位にそれぞれの嗜好に合わせた効果的な広告や情報の発信が可能となります。

さらに、収集したマーケティングデータを必要な形に変換してご提供できますので、今後の商品企画やプロ

モーションへ活用いただけます。

CRM 戦略への活用

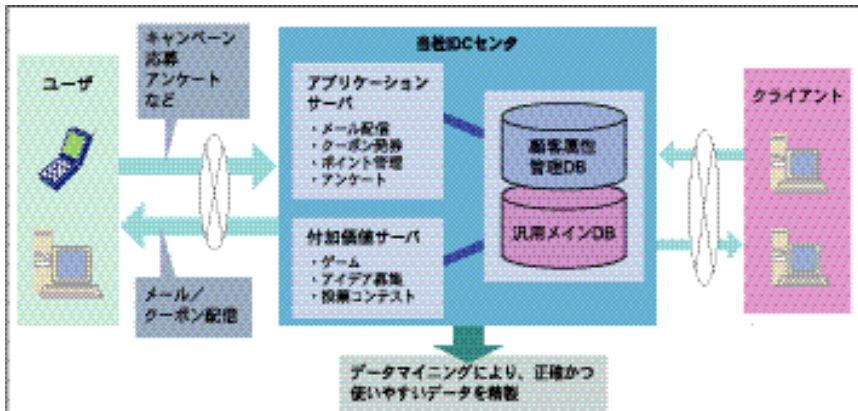
本サービスの特徴は、収集されたデータを最大限に活用して、個人に特化したサービスを提供できることです。顧客にとって必要な情報のみをタイミング良く発信し、顧客貢献度に応じた特典（ポイント蓄積による商品やサービスとの交換等）を提供するようなロイヤリティプログラムをご提供しますので、顧客満足度の更なる向上が図れるばかりでなく、リピーターの増加にもつながってくるでしょう。

インターネットの世界は、企業規模の大小ではなく、アイデアの有無が勝負を決めると言っても過言ではありません。(株)ガリレオゼスト様のようなアイデアの豊富な企業が、当社IDCとのコラボレーションで、より発展されることを期待しています。

【サービス画面例 日立マクセル株式会社様】



【サービスイメージ図】



【お問い合わせ先】

株式会社 ガリレオゼスト

TEL : 03-5457-7830

(受付時間 : 10:00～19:00)

URL : <http://www.galileozeest.co.jp/>

E-mail : o-watanabe@galileozeest.co.jp